

# The Battery Show Europeに共同出展！

The Battery Show Europeはドイツ・Stuttgart（シュトゥットガルト）のMesse Stuttgartにて毎年開催されるヨーロッパ最大の電池関連技術の展示会です。先進バッテリー技術および自動車・EV業界の最新技術にフォーカスした本展には、世界各国から15,000人以上が集まり商談が行われます。今回クラボウグループでは、電池業界への包括的なソリューション提案を目指し、クラボウ環境メカトロニクス事業部、化成品事業部、およびシーダム㈱による共同出展を行いました。



## 【出展内容】

### ■環境メカトロニクス事業部

#### <バイオメディカル分野>

- ・攪拌・脱泡装置 マゼルスター

#### <エレクトロニクス分野>

- ・赤外吸収式膜厚計
- ・グラビア印刷
- ・コーティング試験機GP10 Typell

### ■化成品事業

- ・熱可塑性炭素繊維クラパワーシート
- ・クランバター

### ■シーダム株式会社

- ・PPシート
- ・PPSフィルム

展示会で上映した  
製品紹介動画▼



## 【開催地紹介】

本展示会の開催地シュトゥットガルトはバーデン＝ウェルテンベルク州の州都で人口約62万人を擁する同州最大の都市です。首都ベルリンから飛行機で約1時間、ドイツ南部に位置しており、ドイツ第6の都市とされています。ダイムラーとボルシェの創業地として知られるこの街は、工業都市として有名で現在でも自動車工業が盛んです。メルセデスベンツミュージアムやボルシェミュージアムもあり、人気の観光名所になっています。



## 展示ブースのデザイン・設計について

コーポレートコミュニケーション課では、バッテリー業界に向けて、クラボウの事業部・グループ会社が「オールクラボウ」として訴求できるブースのデザイン・動線の設計と、ムービー制作を担当しました。現地では急な仕様変更もありましたが、ドイツ人の職人たちが真摯に対応してくださり、トラブルなく終えることができました。

(コーポレートコミュニケーション課・野中)



## ■ 営業担当者からのコメント

### バイオメディカル分野

バイオメディカル部からは、攪拌脱法装置マゼルスターとロボットを組み合わせた工程自動化システムの展示を行い、主に研究機関や電池メーカーから問い合わせをいただきました。

本システムにより工程を自動化することで、生産性の向上が図れるとともに品質の安定化にも寄与するため、ブースには企業からの見学者が多数訪れました。

マゼルスターはすでに国内およびアジアにおいて、二次電池や全固体電池用電極材料のR&D用途で実績があります。欧州はEV普及率が高く、近年電池工場の建設なども活発なため、販売拡大を目指し活動を強化しています。

今回の展示会を契機にマゼルスターがさらに先進技術の発展に貢献できるよう努めます。

(バイオ営業課・則本)



### エレクトロニクス分野

今回事業部横断的な出展を通じて、普段ELでの業務では触れることの無い製品知識や他課・他部署との関りを増やすことができ、良い機会になりました。計測システム課のメイン出展品の膜厚計は直接的な引き合いは残念ながら多くはありませんでしたが、シーズレベルの開発品として出展したフィルム型LIB電池は各国セルメーカーや電池メーカーの目に留まり、今後のタイアップやサンプル提供の依頼など多くの引き合いをいただきました。

色彩情報課からは、バッテリー関連用途の新規開拓を目的に、コーティング試験機としてGP-10 Type IIを出展しました。既存ユーザーのほとんどが使用しているグラビア印刷関連用途とは全く異なる業界でしたが、新規用途の可能性についてマーケット調査をすることができました。

中国を中心としたアジアからの来場者もとても多く、本格的にコロナが明けたことを実感する活況な展示会でした。また、展示会規模も非常に大きく、電池業界の発展、特にEV化に向けた各国の力強さを感じました。

(色彩情報課・中野)



### 化成品事業部

化成品事業部からは、ホットメルト接着フィルム「クランベター」、コンポジット材料の「クラパワーシート」を展示。いずれも二次電池用途に対しては新規参入の位置づけであり、参入の糸口を探る目的で出展しました。

「クランベター」は溶媒フリーなどフィルム状ホットメルトタイプ接着の良さを訴求しましたが、電池セルの内部やセルを組み込む際にはテープ使用が主流と分かり、今回参入のきっかけをつかむには至りませんでした。次は提案する商品種の変更、内容を電池に関わる特定用途にもっとフォーカスするなど工夫して臨みます。

「クラパワーシート」は、展示品が目を惹き多くの問い合わせを受けました。興味本位がほとんどという中、バッテリーケースにコンポジット品の採用を検討中の3社からの引き合いを得ることができ、手応えを感じました。

今回、事業部間コラボのおかげで展示会出展への挑戦が叶いました。事業部間で連携して新たな業界へ進出する動きは当社グループの活性化につながるため、継続して取り組んでいきます。

(機能フィルム課・安田)



### シーダム

シーダムからはリチウムイオンバッテリーの絶縁体として実績のあるPPフィルムや開発品であるPPSフィルム、当社主力製品でもある高機能材としてTPUフィルムを展示。ME事業部の設備・マシンとは違ったマテリアルというフェーズで化成品事業部と共に参画しました。規模も40㎡ほどの大型ブースとなり、われわれが出展したホールの中では存在感を放っていたように感じます。当社単体では経験できない展示ブースに加えて、事業部・会社を越えたオールクラブという連帯感、人の交流はもちろん製品についても見聞を広めることができました。

また、環境意識が高いヨーロッパでの開催ということもあり、展示会としても盛況で世界各国の企業が出展。その中でも特に中国企業の出展数が多く、全4ホールの至る所で散見されました。来場者も開催国のドイツやヨーロッパ諸国に次いで中国、韓国、インドが目立っており、世界のEV市場における勢力図が伺える会場模様でした。クラブブースとしても100社を超える企業の来場があり、広く名前を知ってもらえる機会となりました。

今後成長が見込まれる分野であるため、製品や商流も含めたクロスオーバーによるオールクラブ体制で臨んでいきたいと思えます。

(大阪営業部 産業樹脂課/高機能樹脂課・武田)

